

# 先端IT活用推進コンソーシアムについて

## Advanced IT Consortium to Evaluate, Apply and Drive

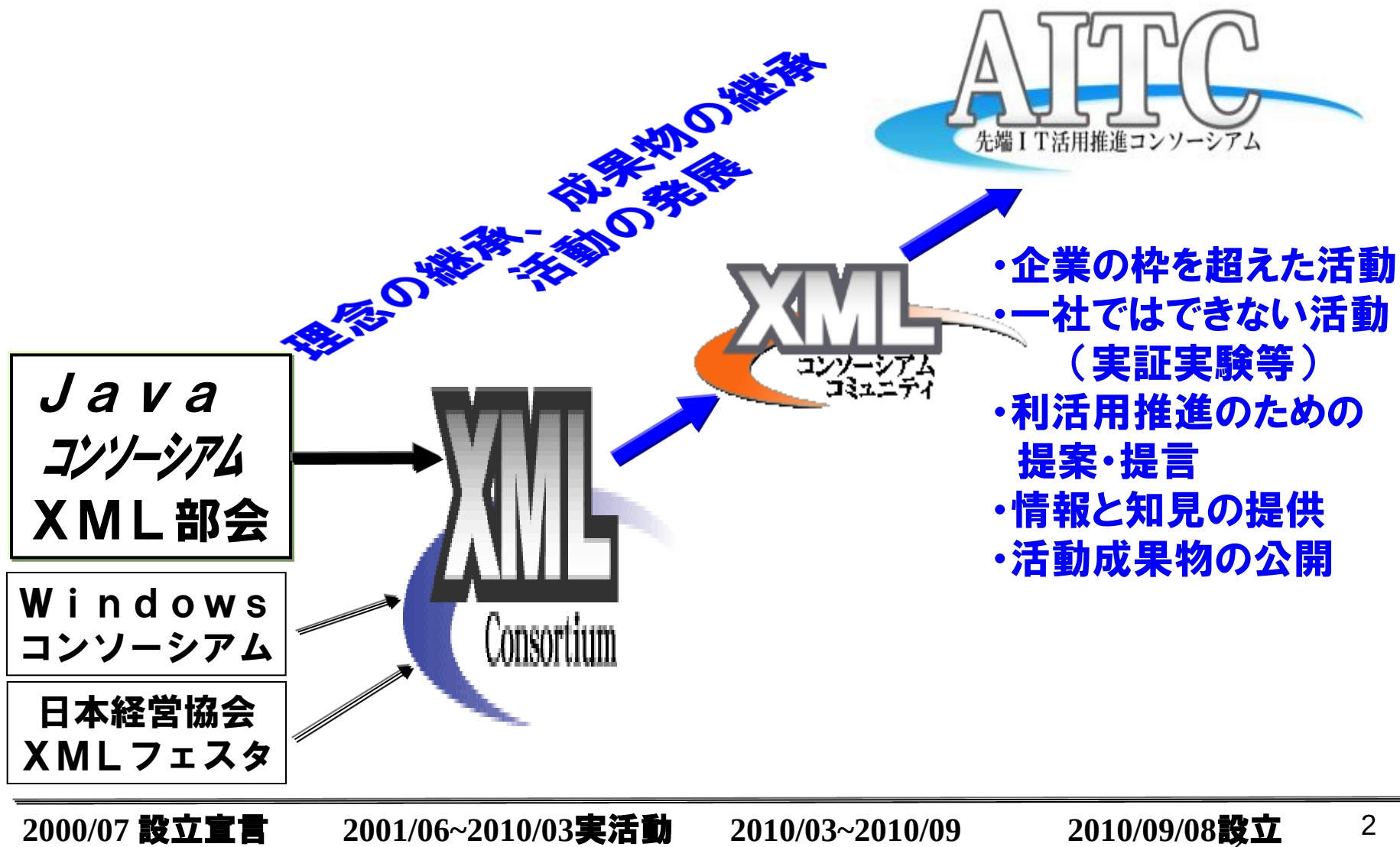
2013年7月11日

先端IT活用推進コンソーシアム  
(AITC)

副会長、運営委員会議長  
田原 春美

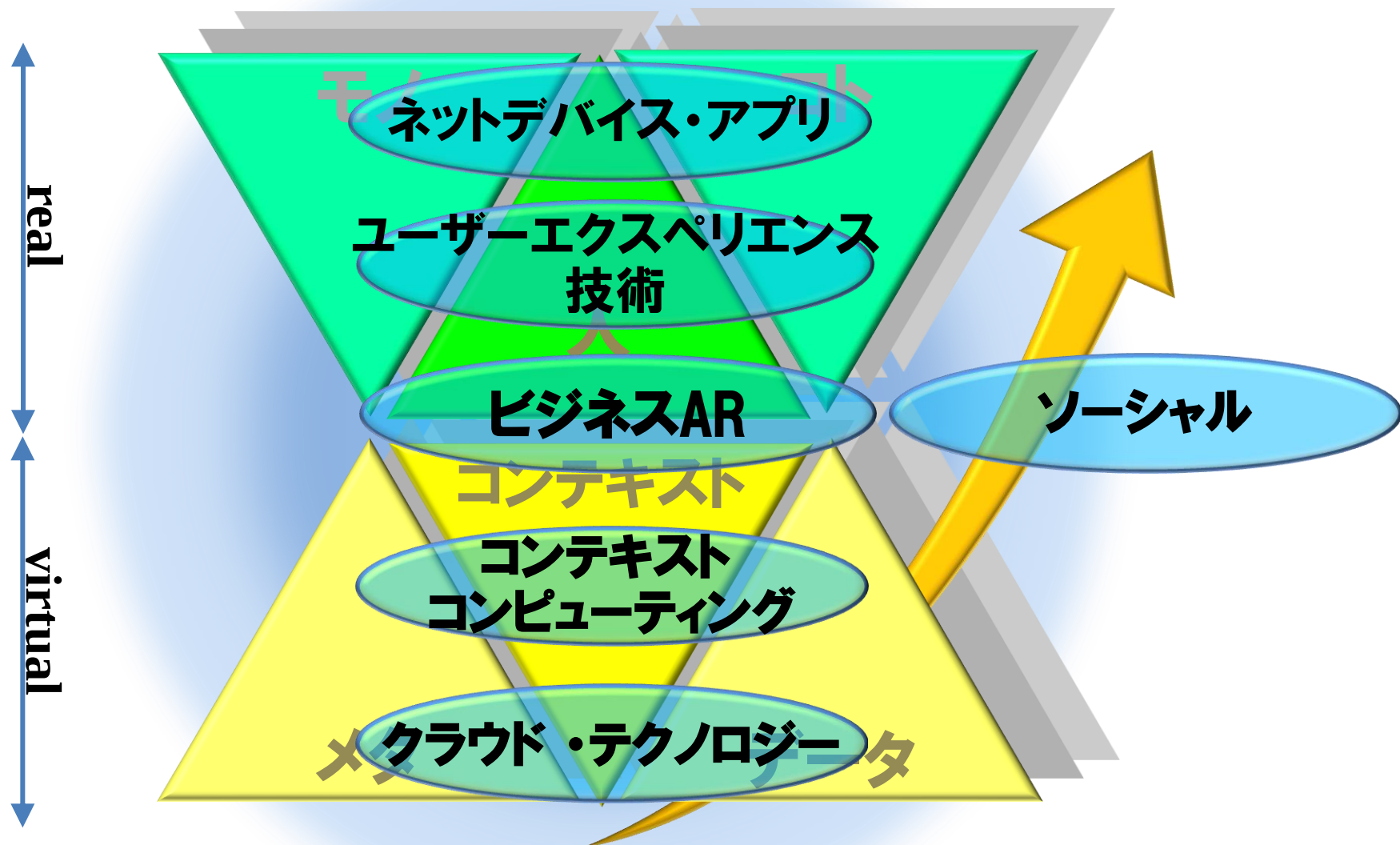
東日本大震災により犠牲になられた方々に心からの哀悼を、  
被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。  
一日も早い生活再建、復興をお祈りいたします。

## XMLコンソーシアムの継承団体



# 第3期(2012年度):活動分野と位置付け

活動の詳細は、HP、総会議案書に掲載



2011:2011/09/01 ~ 2012/08/31

# AITCの概要 ①

**設立** : 2010年9月8日

**会期** : 6年6期 (～2016年8月31日)

**目的** : **企業における先端ITの活用推進および  
先端ITエキスパート技術者の育成を目的とし、  
もって、社会に貢献することを目指す非営利団体**

**会員数** : 53会員 (2013年6月1日現在)

=====

**議決権を有する会員** : 法人、個人事業主 41会員

**議決権のない会員** : 学術会員 2会員

個人会員 6会員

特別会員 4会員

国土交通省 気象庁

総務省 消防庁 消防大学校 消防研究センター

独立行政法人 産業技術総合研究所

独立行政法人 防災科学技術研究所

# AITCの概要 ②

**会 長** : 鶴保 征城 (IPA顧問、HAL校長)  
**副会長** : 平野 洋一郎 (インフォテリア代表取締役社長)  
田原 春美 (ドリームIT21代表)  
**理 事** : 14社14名  
**監 事** : 水谷 学 (ピー・シー・エー代表取締役社長、公認会計士)  
**運営委員** : 16社17名  
**事務局** : 運営委員有志が担当

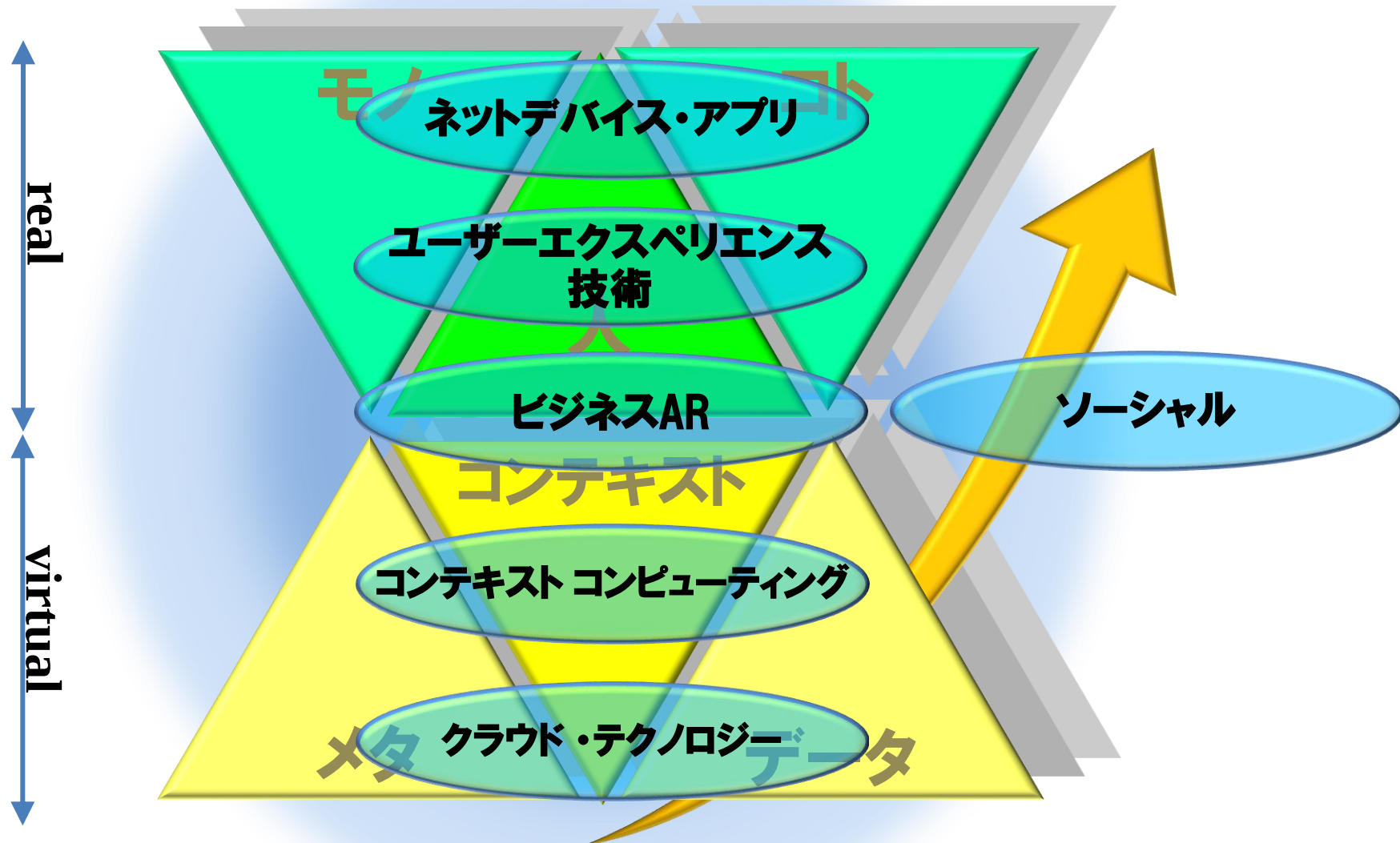
-----

**顧 問** : 稲見 昌彦 (慶応義塾大学大学院 教授)  
萩野 達也 (慶応義塾大学 教授)  
橋田 浩一 (産業技術総合研究所 知能システム研究部門  
上席研究員・社会知能研究グループ長)  
丸山 不二夫 (早稲田大学大学院 客員教授)  
山本 修一郎 (名古屋大学大学院 教授)

**ビジネスAR研究部会顧問:**

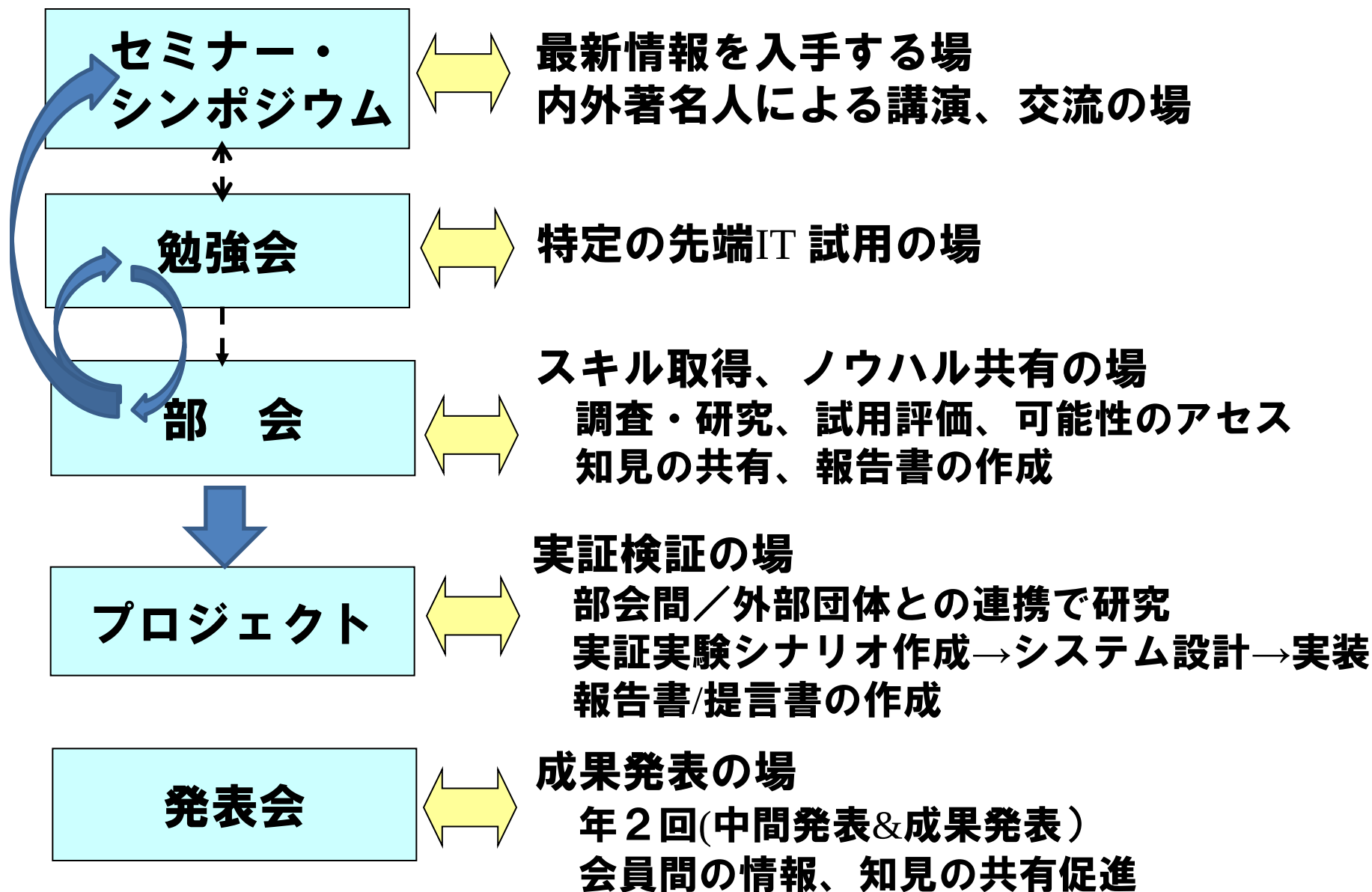
三淵啓自 (デジタルハリウッド大学大学院 教授)  
川田十夢 (AR三兄弟 長男)

# 活動分野と部会の位置付け

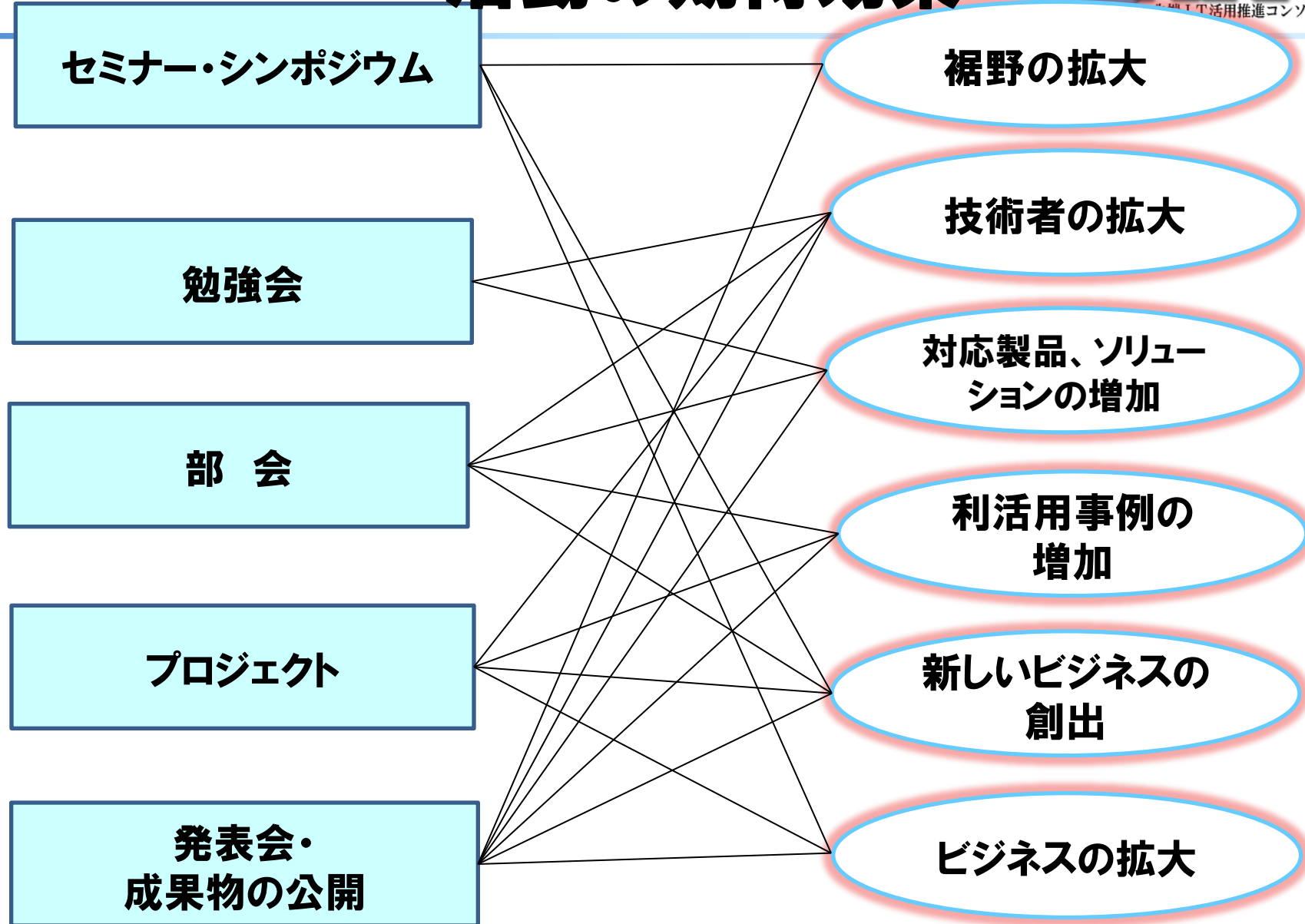




# 活動の形態



# 活動の期待効果





## ■協働プロジェクトの目的

- 1)一つのテーマのもとに、部会が集結・連携し、プロトタイプを構築することで、先端ITの有用性を検証、評価する。
- 2)会員に先端ITに関するスキルやノウハウ習得の場を提供する。
- 3)構築後のプロトタイプを一般公開し、試用してもらうことで、先端ITの有用性を世に広く訴求し、利活用推進の一助とする。

## ■協働プロジェクトのテーマ & 名称

**テーマ:「知識から行動へ (Leads to Action) 」**

「単に頭に入っている情報や知識に価値がある」状態から、「情報や知識を活用して行動し、日常生活に活かすことに真の価値がある」との考えに基づき、収集した情報を知識化し、行動を促す・行動を引き起こす仕組み作り

**名称 :プロジェクト名称 Project LA、 システム名称 System LA**

**■期間 :2011年度(2011年9月)～2013年度(2014年8月)**

**一般公開:2013年7月(予定)、最終報告:2014年8月(予定)**

# Project LA (Leads to Action)

## 収集した情報を知識化し、行動を促すシステム

Internet等のビッグデータに人々が意味付けし、機械的に整理・分析することで、個人化した知識を提示し、一人一人の行動を促す



# 各部会に関わる領域

自分への影響が  
分かる情報  
(個人化した情報)

## Project LAシステム

一般的な情報  
(Big Data)

